

上野城跡（その3）

江戸時代のゴミ捨て場がみつかりました

今回の調査の終盤では、全長が3mを超える大きな穴がみつかりました。この中からは江戸時代の陶磁器や瓦が多くみつかりました。この穴は、当時はゴミ捨て場として使われていたと思われます。

出土した陶磁器や土器類の中には東海や関西でつくられたものに加え、九州から運ばれた陶磁器もみられ、さまざまな地域のうつわが上野城やその周辺の武家屋敷で流通していたことがわかりました。

今回の発掘調査はこれで終了となりますが、今後はみつかった遺構や出土した遺物の整理・研究をおこない、さらに詳しいことがわかることが期待されます。



上：調査区の全体写真



左：ゴミ捨て場から出土した江戸時代の土器や瓦

問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター

担当：樋口・佐藤

電話：0596-52-7028

FAX：0596-52-7035